

## 宗像市市民参画等推進審議会会議録（会議内容要点筆記）

日 時	平成31年3月18日（月）13：30～17：00				
場 所	メイトム宗像202会議室、205会議室				
委 員	<p style="text-align: right;">*■出席 □欠席（五十音順、敬称略）</p> <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 25%; vertical-align: top;"> <input type="checkbox"/> 鎌田隆徳  <input checked="" type="checkbox"/> 種田明美  <input checked="" type="checkbox"/> 山田明         </td> <td style="width: 25%; vertical-align: top;"> <input checked="" type="checkbox"/> 川野顕太郎  <input checked="" type="checkbox"/> 時枝寛  <input checked="" type="checkbox"/> 吉田晴希         </td> <td style="width: 25%; vertical-align: top;"> <input checked="" type="checkbox"/> 木村健次  <input checked="" type="checkbox"/> 東博子         </td> <td style="width: 25%; vertical-align: top;"> <input checked="" type="checkbox"/> 佐藤靖成  <input checked="" type="checkbox"/> 福岡佐知子         </td> </tr> </table> <p style="text-align: right;">（五十音順、敬称略）</p>	<input type="checkbox"/> 鎌田隆徳 <input checked="" type="checkbox"/> 種田明美 <input checked="" type="checkbox"/> 山田明	<input checked="" type="checkbox"/> 川野顕太郎 <input checked="" type="checkbox"/> 時枝寛 <input checked="" type="checkbox"/> 吉田晴希	<input checked="" type="checkbox"/> 木村健次 <input checked="" type="checkbox"/> 東博子	<input checked="" type="checkbox"/> 佐藤靖成 <input checked="" type="checkbox"/> 福岡佐知子
<input type="checkbox"/> 鎌田隆徳 <input checked="" type="checkbox"/> 種田明美 <input checked="" type="checkbox"/> 山田明	<input checked="" type="checkbox"/> 川野顕太郎 <input checked="" type="checkbox"/> 時枝寛 <input checked="" type="checkbox"/> 吉田晴希	<input checked="" type="checkbox"/> 木村健次 <input checked="" type="checkbox"/> 東博子	<input checked="" type="checkbox"/> 佐藤靖成 <input checked="" type="checkbox"/> 福岡佐知子		
事務局	コミュニティ協働推進課（中野課長、中脇係長、神、元岡、大久保）				

### 1. 人づくりでまちづくり事業補助金報告会（202会議室）

#### ①宗像地区成年後見研究会「成年後見制度の啓発・普及と人材の育成」

団体から資料に基づき説明

#### 《質疑応答等》

（質疑）無料法律相談会はコミセンで何回実施したか。

（回答）全体で17回のうちコミセンは10回、残る7回は団体の事務所で開催した。

（意見）良い取り組みであると思うので、参加者増を期待する。

（回答）各地区のコミュニティだよりや市の広報紙で告知しているが、広報が不足している部分があると思う。団体の課題のひとつであるので努力したい。

（質疑）障がいを持つ子の親が亡くなった後のことがこの分野における重要な課題となっているが、やはりそういった相談があるか。

（回答）ある。そのことを心配する親が相談会だけでなく研修会に参加することもある。また、この課題は非常に大きなテーマであると認識しており、今後力を入れていきたいと考えている。

（意見）良いアンケートを取っているのので、その結果を今後の活動計画により反映させてはいかがか。

（回答）そのようにしていく。

（意見）先進自治体の取り組みも参考になると思われる。また、社協との連携推進等で活動の充実を図ってはいかがか。

（回答）ライフサポート事業への参加等、社協との連携も少しずつ始めている。

(質疑) 予算に寄付金収入が計上されていたが、結果はいかがか。

(回答) 予定以上に寄付が集まった。

## ②特定非営利活動法人メイクハッピー&ピース「ピースプロジェクト」

### 団体から資料に基づき説明

#### 《質疑応答等》

(質疑) この事業は当事者である子どもと親の両者にとって貴重な場であると思われる。毎回の参加者は平均 8 人程度とのことだが、この人数は団体にとってどのようなものであるか。適切な規模なのか、それともより多く受け入れる余裕があるのか。

(回答) 参加人数は最大 15 人の想定で運営計画を立てていた。電話相談・面談等の補助金を受けていない事業において、事業に参加できない当事者の課題解決を図っていた。

(質疑) 今回の補助事業参加者のうち、新規参加者の割合はいかがか。

(回答) 新規と既存が半々であった。今回の事業では市外からの新規参加者も目立った。

(意見) 子どもと親が参加する場も重要であるが、親同士が悩みを共有する場も大切であると思われる。今後の活動として検討してはいかがか。

(回答) 保護者を孤立させないためにも、セルフケアの場は重要であると認識している。しかしひとつの団体の力では限界があるため、他団体を紹介・連携したりと地域ぐるみで取り組んでいくことが重要と考えている。

(質疑) 他団体との連携はどのように考えているか。

(回答) 10 年ほどの活動の中で、不登校を考えるかたつむりの会、あったかママすぽっと、育成会等の団体と情報交換等をしてきた。また、昨年立ち上がった放課後等デイサービスの連携会議の中で似た活動をしている団体と連携したり、学校に出向いて事業を開催したりといったことを検討している。

## ③D&N「ガストロバー・ムナカタ」

### 団体から資料に基づき説明

#### 《質疑応答等》

(質疑) 高額な参加費を見直す意向はあるか。

(回答) 参加費は上げる方向で検討している。より安価なイベントであれば類似事業が既に多く存在しており、高価格帯のイベントだからこそ新たに実施する意義があると考えている。

(質疑) 自己資金を予算に計上していたが、予定どおりの結果となったか。

(回答) 予定どおり自己資金を支出した。

(質疑) 参加費をより高額にしないと活動目的が達成できないということか。

(回答) 団体の活動目的を達成できるように事業を実施すると、それなりの費用が掛かる。補助金終了後の活動継続の面からも、費用に見合った参加費を設定したいと考えており、結果的に高額となる。宗像をもっと誇りに思いたい、外にPRしていきたいと考える人を増やしていきたい。

(質疑) 宗像のPRが目的とのことだが、イベントではどの程度宗像の食材を使用したのか。

(回答) 今回の12種のメニューは全て宗像産の食材を使用した。活動を通してそれらの価値を上げていきたい。

(質疑) 宗像の食材を使用して良い料理を提供する、というだけではPR不足と思われるがいかがか。

(回答) それについては同感であり、料理だけでは限界があると考えている。宗像の魅力を付加価値とすることで高額でも参加したいと思えるイベントを企画したい。

## 2. 元気な島づくり事業補助金報告会(202会議室)

### あ. 日本赤十字九州国際看護大学国際看護領域「災害に強い大島ー訪れる人に安全と優しさを」

#### 団体から資料に基づき説明

#### 《質疑応答等》

(質疑) ジオラマ制作の進捗は。完成予定はいつか。

(回答) 現在は情報の入っていないプレーンな地形のみのジオラマを作った。2019年度は、適宜住民と協議しながら建造物等の必要な情報を追加していく。最終的に、連携している京都の機関で、情報が入ったジオラマを3Dプリンターで作成して完成となる。

(意見) 外国人観光客を意識した災害対策という点で、宗像市において先進的と言えるだろう。今後の活動の充実が期待される。

### い. 九州共立大学スポーツ学部「九州共立大学(大島プロジェクト)～筑前大島におけるスポーツを通じた健康づくり及びコミュニティづくり～」

#### 団体から資料に基づき説明

#### 《質疑応答等》

(意見) 大島の高齢者、幼児の健康づくりに大いに貢献している。今後の活動に期待したい。

(意見) アンケートをとる際、大島という地域の特性を活かした項目を設けると興味深いデータがとれるかも知れない。高齢者に対しては現在も仕事(漁)をしているか、子どもに対しては海で泳ぐ頻度はどの程度か、など。

#### い. 島 Cafe「しまをともしかり」

##### 団体から資料に基づき説明

###### 《質疑応答等》

(質疑) 次回は竹灯籠の数を増やす予定とのことだが、どのように対応する予定か。

(回答) 今回の実績から、対応を変えずに竹灯籠を増やすことができると判断している。また、今回制作された竹灯籠を次回も使用するため、本数を増やすことは難しくない。

(意見) しまカフェの活動として、来島客向けのお土産を考案していただければ、より楽しんでもらえそうである。

#### か. おおしまお助け隊「島内環境の保全と維持・管理」

##### 団体から資料に基づき説明

###### 《質疑応答等》

(質疑) 環境美化に関する観光客への注意喚起はどのように行っているか。

(回答) 市の環境課が注意喚起を行っている。

(質疑) 玄寿会(敬老会)との連携についてはいかがか。

(回答) 漂着ゴミの清掃で連携する予定がある。その他、清掃活動と地域住民による昔遊びの紹介がセットになったイベントを子どもたちと実施する等の予定もある。

(質疑) 危険を伴う活動もあるが、保険の加入状況はいかがか。

(回答) 宗像市市民活動総合補償制度に加入済み。今後、民間の保険にも加入する予定。

(質疑) 島外からの協力を得ることは考えていないか。

(回答) 現在、トヨタの「大島を元気にする会」と連携した清掃活動を実施中である。

(質疑) 不法投棄現場の写真を見ると大型のゴミも目立つが、島内で発生したゴミである可能性もあるのだろうか。

(回答) 島内・島外両方の可能性があると考えている。不法投棄については、コミセンだよりで大々的に取り上げられるなど、島の大きな問題と見なされている。

### 3. 第2次宗像市市民活動推進プランの答申案等について（202会議室）

事務局から資料に基づき専門部会での協議内容等を説明

#### 《質疑応答等》

- （質 疑）第1次プラン中にもあった「地域創造ビジネス」の状況はいかがか。
- （事務局回答）平成27年度から具体的な取り組みを開始した。現在5つのプロジェクトが進行中である。今後も必要に応じプロジェクトの立ち上げを中心に地域課題解決に向けた取組を支援する。
- （意 見）今回の答申案では13項目が挙げられているが、総花的な印象がある。メリハリをつけた方が良いのではないか。
- （事務局回答）第1次プランではこの3倍程度の項目数があり、専門部会の中でそれを整理して現在の形となった。第2次プランの本文中では、重要なポイントが分かりやすくなるようメリハリのついた構成にしたい。
- （意 見）社会教育の観点から。子ども会連合会が解散してコミュニティや自治会が役割をカバーしている現状があるが、答申の中でそのような点について触れるのはいかがか。
- （会長 回答）専門部会の中でも子ども会は重要であると意見が出ていたが、現在は各地域で子ども育成に関する事業が盛んに行われているものと思われる。ただし自治会等の地域組織だけで良いのか、連合会のように子ども会全体を支援する組織の存在が不要か否かは検討の余地があると考えられる。
- （意 見）財政面に関する事柄を答申案に加えた方がよいのではないか。
- （事務局回答）会長・副会長と協議し、検討したい。
- （意 見）市の財政が厳しくなる中で市民参画の必要性・重要性が増してくるというニュアンスを加えられないか。社会情勢の変化に応じた表現が必要ではないだろうか。
- （事務局回答）市民参画に関する宗像市の重要な方針として、行革のために市民参画を推進するのではないという理念がある。
- （会長 回答）他の自治体がコストカットを目的として市民参画を推進しようとする中、宗像市は市民の力を活かしたよりよいまちづくりを目的とした。これは宗像市の市民参画推進における重要なポイントである。

#### 4. その他意見

(意見) 今年度も本日のように年度内に報告会を開催したが、これでは事業の決算という重要なポイントを確認できない。4月以降開催としてはいかがか。

(意見) 補助事業の審査にあたり特に予算面において「条件を付して採択」とした事業については、その部分に関して中間報告を求めているかがか。

(事務局回答) 以後、検討する。

#### 5. 委員の任期等について

##### 事務局より説明

- ・本日は現メンバーの任期中最後の審議会である。市民公募委員については現在公募手続き中である。